

福島第一原子力発電所

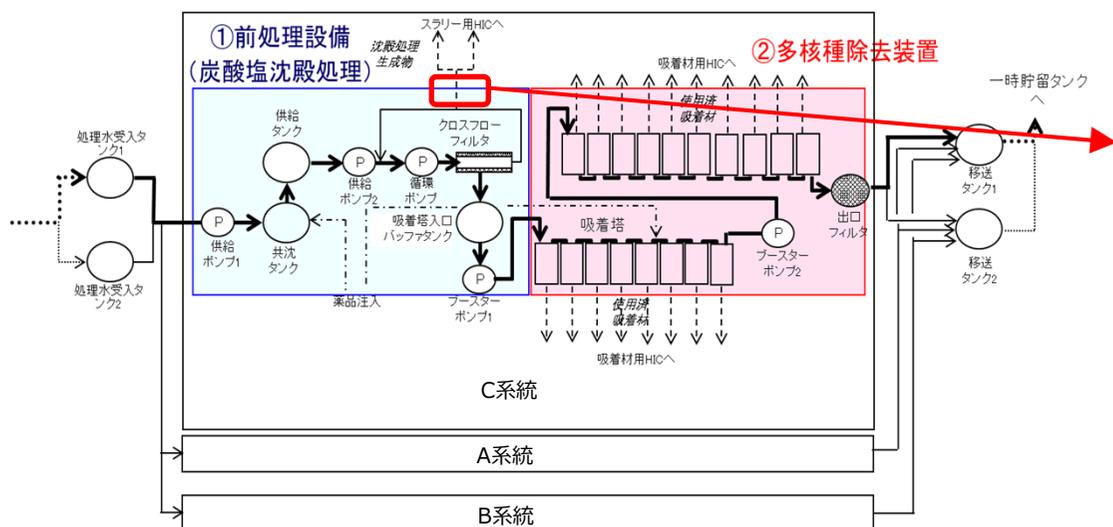
増設多核種除去設備周辺での水たまりについて

< 参 考 資 料 >
2022年9月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

- 9月13日午前11時02分頃、増設多核種除去設備（C）「クロスフローフィルタCスキッド漏えい」警報が発生し、現場確認を実施したところ、午前11時30分頃協力企業作業員が水たまりを発見しました。
- 漏えいした水は、増設多核種除去設備(C)点検のため開放している弁から漏えいし、約3m×3m×深さ1mmの範囲に広がっているが、堰内に留まっていることから外部への影響がないことを確認しています。
- 漏えいは停止しており、拡大防止処置として点検開放している弁に閉止フランジの取付を実施しました。
- 漏えいした水は増設多核種除去設備(B)側から流れ込んできた、起動準備用ろ過水と判明しています。
- 今後、準備ができ次第、拭き取りを実施する予定です。

【系統図】



【漏えい箇所拡大図】

